

令和元年度 「ひきこもり支援関係者のための研修会」実施要領

1 趣 旨

近年、ひきこもりの長期化や高年齢化に伴い、二次的障害や事態が深刻化する事例が増えており、複雑多様な問題が生じている。このような問題を抱えるひきこもり状態の本人やその家族に対して、早期に介入、支援することがより重要になっており、支援関係者に対しても、さらなる専門的な知識や技術の習得が求められている。

今回の研修会は、ひきこもり状態にある本人及びその家族への支援方法に係る講話と事例研修とする。

2 日 時

令和元年11月22日（金） 13：30～16：00

3 会 場

かごしま県民交流センター 大ホール（2階） 鹿児島市山下町14番50号

4 対象者

県・市町村保健関係職員、養護教諭、病院職員、障害者相談支援事業所職員、NPO 団体職員、相談支援包括化推進員、生活困窮者自立支援制度担当者 など

5 主 催

鹿児島県、ひきこもり地域支援センター

6 プログラム

13：30 開会あいさつ

13：35 事例 （選定中）

14：15 質疑応答・意見交換及びまとめ・講評（境 先生）

14：30 講演

・演題 「認知行動療法に基づくひきこもりの家族支援—CRAFT の応用—」

・講師 境 泉洋 氏

〔宮崎大学教育学部准教授 臨床心理士〕

16：00 閉会

7 定員

80名程度